

■ 隙間補修用パテ材についてのご注意

- ・ 四方合いじゃくり品の施工は極力隙間ができないよう、丁寧に施工してください。
外観上隙間が生じた場合でも、止水性や外壁の性能に影響はありません。
- ・ 四方合いじゃくり品左右接合目地の隙間が目立つ場合のみ、隙間補修用パテ材を使用し必要最小限の範囲で補修してください。
- ・ 同梱のマスキングテープでしっかり養生を行い、パテ材がはみ出さない様に十分に注意して施工してください。
- ・ 本パテ材は釘・ビス頭部の補修やキズ・欠けの補修には使用できません。また、パテ材に塗装はできません。
- ・ 本パテ材の色はイメージ色で調色しています。多色塗装品など、パテ材の使用により意匠性を損なう場合は、状況に応じてオート化学工業(株)製の「オートンアドハー3500(+補修液)」を使用してください。
- ・ パテ材は、使用する環境や状況によって短期間で切れや褪色(白化)が起きたり、汚れが付着する場合がございます。
色違い、切れ、白化、汚れなどのパテ材に関わる事項は免責とさせていただきます。